

平成 29 年度事業報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

基本方針 1 多文化共生による地域づくりを推進します。

互いの文化の違い等を理解し対等な関係で尊重し合い、共に生きる地域社会の実現を目指します。

外国出身県民を含めた県民誰もが住みやすいと感じ、その能力を生かして地域社会の一員として活躍できる環境を整備します。

【数値目標】外国出身のサポーター※の延べ活動人数

(単位：人)

項 目	平成 29 年度 目 標	平成 29 年度 中間実績 (達成率)
延べ活動人数	75	22 (29%)

【数値目標】は、当協会第 5 期運営基本計画（平成 28 年度～平成 32 年度）に基づく。

※「サポーター」とは、人材バンク制度及びボランティア登録制度の登録者

【事業実績】

1 異文化理解及び国際交流の機会を提供する事業

(1) 国際理解出張講座（多文化共生編）

県内の公民館主催事業や各種団体等の会合に当協会職員等が講師として出向き、県民（児童生徒等を除く）を対象として、文化の多様性、外国人の人権、異文化理解や貧困問題などをテーマとした講座を実施した。なお、児童生徒等を対象とする講座については、「国際理解出張講座（グローバル人材編）」(P26～P28 参照)に記載した。

○ 講座名と実施回数

	講座名	実施回数
A	Let's Communicate !～外国人とのコミュニケーションのポイント～	
B	Let's Talk About～ミスコミュニケーションから相互理解に向けて～	1
C	Diversity in Canada～多文化の国 カナダ～	
D	これってアリ？	
E	世界がもし 100 人の村だったら	
F	貿易ゲーム	

	講座名	実施回数
G	新しい惑星の旅	
H	シータちゃんの日	
I	のぞいてみようイスラム文化	1
J	ホームステイおもしろ体験	1
K	魚獲りゲーム	
L	じゃがいも君と話そう	1
M	その他（依頼団体の講座のねらいに応じて）	1

合計 5 回（前年度同期 4 回）

○ 内訳

	日時	場所	事業名 (主催者)	対象	講座	講師(敬称略) (所属)	参加人数
1	5月18日(木) 11:50～12:40	郡山女子大学 附属高等学校 (郡山市)	福島県南高等学校 地理歴史・公民科研究 大会(福島県南高 等学校地理歴史・公 民科研究会)	教員	I	日下部喜美子 (当協会)	35
2	8月28日(月) 13:30～14:45	道の駅ふくし ま東和(二本 松市)	農家民宿向け外国 人受入研修会(福島 県県北地方振興局)	農家	J	日下部喜美子	22
3	8月28日(月) 15:00～16:15	道の駅ふくし ま東和(二本 松市)	農家民宿向け外国 人受入研修会(福島 県県北地方振興局)	農家	B	大屋直美 (当協会)	22
4	9月21日(木) 10:00～11:30	福島市アクテ ィブシニアセ ンターアオウ ゼ(福島市)	コープカレッジ(生 活協同組合コープ 福島)	組合 員	M	幕田順子 (当協会)	20
5	9月27日(水) 14:00～15:30	福島地方法務 局(福島市)	人権擁護委員研修 会(福島地方法務 局)	人権 擁護 委員	L	日下部喜美子	43
合 計							142

(前年度同期 121 名)

(2) グローバルコミュニティカフェ

外国語による会話を通じて、外国の言語や社会、文化等に関する理解を深めるため、講師として外国出身の多文化共生・国際交流人材バンク登録者等を活用し、気軽に外国語に触れる機会を当協会にて定期的に提供した。

【グローバルコミュニケーションコース】

月1回様々な国の出身の講師を迎え、講師の国で話されている言葉に触れながら、その国の文化を理解した。

	日 時	上段：言語 下段：講師の出身国	参加人数 (うち外国出身者数)
1	5月27日(土) 10:00～12:00	言語：タガログ語 出身国：フィリピン	9(1)
2	6月15日(土) 10:00～12:00	言語：ベトナム語 出身国：ベトナム	11(1)
3	7月15日(土) 10:00～12:00	言語：ヒンドゥ語 出身国：インド	9(0)
4	8月26日(土) 10:00～12:00	言語：ポルトガル語 出身国：ブラジル	9(2)
5	9月16日(土) 10:00～12:00	言語：スペイン語 出身国：メキシコ	11(3)
合 計			49 (7)

(前年度同期 27名(3名))

【英語コミュニケーションコース】

あらかじめ設定した様々なテーマについて、英語でフリーディスカッションを行いながらゲストスピーカーの国の文化を理解した。

○ 内訳

	日 時	テーマ	ゲストスピーカーの 出身国	参加人数 (うち外国出身者数)
1	5月25日(木) 18:30~20:00	移民	カナダ、ニュージーラ ンド、イギリス	8(0)
2	5月27日(土) 14:00~16:00		カナダ、イギリス、ア メリカ	12(0)
3	6月15日(木) 18:30~20:00	外国語が話せる人 に対するステレオタイ プ	カナダ、ニュージーラ ンド、アメリカ	11(1)
4	6月24日(土) 14:00~16:00		カナダ、アメリカ	8(0)
5	7月13日(木) 18:30~20:00	ボディランゲージ	カナダ、ニュージーラ ンド、イギリス	8(1)
6	7月15日(土) 14:00~16:00		カナダ、アメリカ	12(2)
7	8月24日(木) 14:00~16:00	会話とコミュニケー ション	カナダ、アメリカ	10(2)
8	8月26日(土) 18:30~20:00		カナダ、イギリス、ア メリカ	16(1)
9	9月14日(木) 18:30~20:00	ジェンダー	カナダ、アメリカ	5(0)
10	9月16日(土) 14:00~16:00		カナダ、アメリカ、ア イルランド	7(0)
合 計				97(7)

(前年度同期 91名(4名))

(3) 国際交流広報紙「ジャイロ」の発行

県民の国際交流への興味関心をより一層高めるため、県内の国際交流等に関する様々な取組や情報をタイムリーなテーマで特集した国際交流広報紙「ジャイロ」を発行し、公共施設等を通じて県民に広く配付した。

- 発行月：8月
- 発行部数：5,000部
- 仕様：A4判8ページ、両面フルカラー
- テーマ国：ベトナム
- 内容：Interview with Foreigners、ふくしまで「暮らす。働く」、世界を歩こう！～ベトナム編～、海外グルメ事情など
- 配付先：賛助会員、県内公共施設、市町村国際交流協会、エスニック料理店ほか

2 多言語による対応を推進する事業

(1) 多言語による相談対応事業（福島県からの受託事業）

外国出身県民からの行政サービス等生活に関連する様々な問合せに多言語で対応した。

【外国出身者のための相談窓口】

多言語相談員 1 名及び通訳員 3 名を配置し、中国語と英語は随時、韓国語、タガログ語、ポルトガル語は毎週木曜日 10:00～14:00（第 4・第 5 木曜日は予約制）に、行政サービスや在留資格など外国出身県民に関わる各種問合せに対応した。

- 相談件数：285 件（前年度同期 195 件）
- 相談言語：中国語(149)、日本語(107)、英語（17）、タガログ語(8)、韓国語(3)、ポルトガル語（1）
- トリオフォン利用件数:28 件（前年度同期 10 件）
- 主な相談内容と出身国

内容 出身国	内容									合計 件数
	生活 全般	交流	在留 資格	日本 語	医療	教育	家族	労働	その 他	
中国	65	10	18	8	16	17	7	7	5	153
日本	20	23	6	13	4	14	5	2	2	89
フィリピン	3	1	3	3				3	2	15
韓国	5									5
ベトナム	2							1		3
パキスタン	1	1								2
アメリカ				1					1	2
イギリス	2									2
カナダ			1						1	2
台湾								2		2
ブラジル	1									1
その他	3	1	2	2					1	9
合計	102	36	30	27	20	31	12	15	12	285

【外国人相談窓口ニューズレターの発行】

外国出身県民の相談事例等を掲載したニューズレターを作成し、県内の行政機関等に配付することにより、当協会の相談窓口の広報を図った。

- 発行月：8月
- 発行部数：100部
- 仕様：A4判2ページ、両面白黒
- 内容：平成28年度相談窓口状況報告、相談事例の紹介、トリオフォン（三者通話電話）を使った無料通訳サービス及び外国出身者のための相談窓口の紹介など
- 配付先：県内の市町村住民関係窓口、保健福祉事務所及び児童相談所など

【市町村広報誌への掲載】

各市町村に対し、外国出身者のための相談窓口案内の広報誌への掲載を依頼することにより、当協会の相談窓口の広報を図った。

- 掲載月：5月～9月
- 掲載市町村数：30市町村

【外国人のための緊急時・災害時用カードの発行】

外国出身者が、非常時の際周囲の日本人に助けを求める際に提示ができたり、当協会相談窓口の案内等が記載されたカードを作成した。

- 発行月：9月
- 発行部数：5,000部
- 仕様：名刺サイズ（2つ折り）、両面2色
- 内容：トリオフォン（三者通話電話）を使った無料通訳サービス及び外国出身者のための相談窓口の紹介、消防署や警察署の電話番号など事例の紹介
- 配付先：日本語教室や外国出身者コミュニティ、当協会主催事業への参加者等

(2) 多言語による情報提供事業（福島県からの受託事業）

外国出身県民の本県での暮らしをサポートするため、当協会ホームページやフェイスブック、ツイッターの3つの媒体を活用し、中国語、英語、タガログ語、韓国語、ポルトガル語で地域のイベント情報や身近な生活情報を提供した。

- 情報件数：87件（前年度同期 41件）
- 多言語発信回数：371回（前年度同期 149回）
- 言語別内訳：英語（80）、中国語（78）、韓国語（73）、タガログ語（70）、ポルトガル語（70）

3 日本語によるコミュニケーションを支援する事業

(1) ふくしま地域連携型日本語学習総合推進事業（文化庁受託事業）

外国出身県民が、日常生活をする上で必要かつすぐに使える実用的な日本語能力を習得できるようにするため、次の取組 1 から取組 3 の事業を行った。また、各取組の効果的な実施を検討・検証するための運営委員会を設置し、協議を行った。

【運営委員会の設置】

- 運営委員（敬称略）： 井本亮（福島大学経済経営学類教授）
大寺正晃（須賀川多文化共生ネット代表）
米勢治子（東海日本語ネットワーク副代表）
何敏（福島大学国際交流センター副センター長）
幕田順子（福島県国際交流協会主任主査）
日下部喜美子（本事業コーディネーター）

○ 開催状況

	日 時	出席 委員数	内 容
1	5月26日(金) 13:30~15:30	6	事業の概要説明 取組1、2、3（下記）についての協議
2	9月14日(木) 13:30~15:30	6	取組1,3（下記）の報告 取組2、4（下記）についての協議

【取組1 既存の日本語教室における日本語講座及び日本語ボランティアスキルアップ研修会】

県内各地の日本語教室と協働して、それぞれの教室に通っている学習者を対象に、文化庁「『生活者としての外国人』のための日本語教育」に沿った日本語講座を実施した。またその講座に併せて、日本語ボランティアのための研修会を開催し、スキルアップ及びモチベーションの向上を図った。

	月 日	場 所	協働団体	テーマ	講 師 (敬称略)	参加者数 (うち外国出身者数)	
						日 本 語 講 座	研 修 会
1	6月22日(木) 日本語講座 (10:00~12:00) 研修会 (13:00~16:00)	いわき市 生涯学習 プラザ(い わき市)	(公財) いわき市 国際交流 協会	お薦めの店 や場所を紹 介する。	加藤早苗(イン ターカルト日 本語学校長)	41 (19)	23 (1)
2	7月2日(日) 日本語講座 (14:00~16:00) 研修会 (12:30~14:00, 16:00~16:30)	相馬市生 涯学習会 館(相馬 市)	外国人支 援ボラン ティア ふれんず	知り合う、 親しくな る。	品田潤子(公益 社団法人国際 日本語普及協 会教師会員)	30 (17)	15 (2)
3	7月3日(月) 日本語講座 (10:00~12:00) 研修会 (13:00~16:00)	郡山市総 合福祉セ ンター(郡 山市)	国際交流 の会・か るみあ	健康に暮ら す。	加藤早苗(イン ターカルト日 本語学校長)	39 (12)	29 (2)
4	7月23日(日) 日本語講座 (14:00~16:00) 研修会 (12:30~14:00, 16:00~17:00)	白河市立 図書館(白 河市)	ふくしま 移住女性 支援ネッ トワーク	健康に暮ら す	芳賀洋子(地球 っこクラブ 2000代表)	15 (9)	17 (1)
合 計						125 (57)	84 (6)

【取組2 外国出身者コミュニティを対象とした日本語講座】

県内各地の外国出身者コミュニティと協働して、文化庁「『生活者としての外国人』のための日本語教育」に沿った日本語講座を開催した。

	日 時	場 所	協働団体	テーマ	日本語講師 (敬称略)	参加者数 (うち外国出 身者数)
1	8月27日(日) 10:00~15:30	福島県消 防学校及 び当協会 (福島市)	蓬莱日本 語教室に 通う外国 出身者コ ミュニテ ィ	防災に役 立つ日本 語	[日本語講師] 吉田千鶴子(猪苗 代町国際交流協会 副会長)、谷明子 (もともみや日本語 教室副代表)	20 (13)
2	9月3日(日) 13:00~17:00	福島市立 吉井田公 民館(福島 市)	福島中国 伝統文化 愛好会	自分の居 場所を伝 える日本 語	[日本語講師] 青山孝男(会津若 松市国際交流協会 理事)、谷明子	18 (18)
合 計						38 (31)

【取組3 新規日本語教室開設に向けたトライアル日本語講座及び日本語ボランティア研修会】

(一財) 棚倉町活性化協会と協働して、日本語を学ぶ機会が少ない外国出身県民に対し生活に役立つ日本語を学ぶ場を提供するため、棚倉町立図書館において文化庁「『生活者としての外国人』のための日本語教育」に沿ったトライアル日本語講座と日本語ボランティア研修会を実施した。

○ 日本語講座

	日 時	テーマ	講師(敬称略)	参加者数 (うち外国出 身者数)
1	7月29日(土) 13:30~15:30	自己紹介	菊地紀子(二本松国際交流ボラン ティアざくざくネット代表)、奥秋和 夫(こおりやま日本語教室監事)	22(9)
2	8月5日(土) 13:30~15:30	故郷を紹介する。	菊地紀子、三田真理子(国際交流の 会・かるみあ代表)	19(7)
3	8月19日(土) 13:30~15:30	病院に行く。	菊地紀子、青山孝雄	19(7)
4	8月26日(土) 13:30~15:30	表示を見て、質問 する。	菊地紀子、三田真理子	14(4)
5	9月2日(土) 13:30~15:30	経験を話す。	菊地紀子、奥秋和夫	16(8)
6	9月9日(土) 13:30~15:30	気持ちを伝える。	菊地紀子、青山孝雄	21(8)
合 計				111(43)

○ 日本語ボランティア研修会

	日 時	内 容	講師 (敬称略)	参加者数 (うち外国出身者数)
1	7月29日(土) 10:30~16:00	[10:30~12:30] ○地域にいる外国出身者、望ましい日本語教室、様々な日本語教室の形態、やさしい日本語、講座の進め方 [13:30~15:30] ○日本語教室での実践 [15:30~16:00] ○実践の振り返り	菊地紀子、 奥秋和夫	14 (1)
2	8月5日(土) 13:00~16:00	[13:00~13:30] ○日本語ボランティアの役割について [13:30~15:30] ○日本語教室での実践 [15:30~16:00] ○実践の振り返り	菊地紀子、 三田真理子	13 (1)
3	8月19日(土) 13:00~16:00	(同上)	菊地紀子、 青山孝雄	13 (1)
4	8月26日(土) 13:00~16:00	(同上)	菊地紀子、 三田真理子	10 (0)
5	9月2日(土) 13:00~16:00	(同上)	菊地紀子、 奥秋和夫	9 (1)
6	9月9日(土) 13:00~16:30	[13:00~13:30] ○日本語ボランティアの役割について [13:30~15:30] ○日本語教室での実践 [15:30~16:30] ○実践の振り返り ○今後の日本語教室の方向性について	菊地紀子、 青山孝雄	14 (1)
合 計				73 (5)

(2) わかりやすい日本語に関する意識啓発及びスキルの普及

外国出身県民に対する日本語による情報提供や日本語によるコミュニケーションを円滑に推進するため、様々な団体が行う事業を活用して研修会を実施した。

	日 時	場 所	事業 (主催者)	内 容	参加 者数 (うち外 国出身 者数)
1	7月26日(水) 14:00~14:30	郡山市総合福祉センター(郡山市)	外国住民対応向上セミナー(郡山市)	窓口担当者を対象とした研修会でわかりやすい日本語のワークショップの実施	101 (0)
2	8月18日(金) 15:10~15:30	福島市市民会館(福島市)	福島県戸籍住民基本台帳事務連合協議会研修会(同協議会)	事務担当者を対象とした研修会でわかりやすい日本語のワークショップの実施	70 (0)
3	8月30日(日) 8:30~11:30	福島県消防学校(福島市)	福島県総合防災訓練(福島県等)	○避難住民を対象に「やさしい日本語ワークショップ」の実施 ○広報展示コーナーに設置した当協会ブース内で来場者を対象とした「やさしい日本語カードゲーム」の実施	114 (0)
4	9月17日(日) 10:00~15:00	福島市アクティブシニアセンター(福島市)	結・ゆい・フェスタ2017(福島市国際交流協会)	当協会ブース内での来場者を対象とした「やさしい日本語カードゲーム」の実施	200 (0)
合 計					485 (0)

4 多文化共生による地域づくりを担う人材を育成・活用する事業

(1) 多文化共生・国際交流人材バンク制度

多文化共生による地域づくり及び国際交流活動を推進するため、「多文化共生・国際交流人材バンク制度」に登録してもらうとともに、多様な主体からの紹介の依頼に応じ、登録者に活動の機会を提供した。

【登録】

- 人数：109名(うち外国出身者数45名)(前年度同期 65名(20名))
- 出身国別内訳：日本64名、中国20名、タイ5名、韓国朝鮮3名、フィリピン5名、ブラジル2名、台湾2名、オーストラリア1名、ルワンダ1名、ベトナム1名、スリランカ1名、エジプト1名、ネパール1名、パキスタン1名、パラグアイ(アルゼンチン)1名
- 分野別内訳(複数登録あり。()は外国出身者の内数)

分野 居住地	語学人材					国際理解 講座等 人材	外国の子 ども支 援人 材	合計人数
	英語	中国語	韓国語	タガログ語	その他の言語			
県北 57(24)	17 (3)	7 (7)	5 (2)	3 (3)	15 (10)	31 (19)	21 (8)	99 (52)
県中 31(15)	9 (1)	12 (10)	1 (0)		8 (6)	16 (11)	13 (7)	59 (35)
県南 7(4)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	1 (1)		2 (2)	5 (2)	12 (9)
会津 3(0)	1 (0)						2 (0)	3 (0)
いわき 6(0)	2 (0)	1 (0)					3 (0)	6 (0)
相双 5(2)	1 (0)	2 (2)			2 (0)	4 (2)	2 (1)	11 (5)
合計 109(45)	31 (5)	24 (21)	7 (3)	4 (4)	25 (16)	53 (34)	46 (18)	190 (101)

【コーディネート総数】

	カテゴリー	件数	活動人数 (うち外国出身者数)
①	公的団体等からの依頼	10	14(11)
②	当協会主催事業への協力	8	11(10)
③	外国の子どもの学校生活への適応支援	8	9(1)
合計		26	33(22)

(前年度同期 34) (前年度同期 41(16))

① 公的団体等からの依頼

○ 件数：10件（前年度同期 8件）

○ 活動人数：14名（うち外国出身者数11名）（前年度同期 9名（3））

	月 日	場 所	内 容	依頼団体	活動人数 (うち外国出身者数)
1	4月25日(火)	伊達市役所保原庁舎(伊達市)	フィリピンの歴史、文化、食等の話	伊達市国際交流協会	1(1)
2	4月26日(水)	福島県庁(福島市)	マレーシア国農業研修生表敬訪問での通訳(英語)	(一社)福島県国際農友会	1(0)
3	5月18日(木)	郡山女子大学 附属高校(郡山市)	イスラム文化の話	福島県南高等学校地理歴史・公民科(社会科)研究会	1(1)
4	5月18日(木)	—	募集要項及び応募用紙の翻訳(英語・フランス語)	福島市	2(0)
5	5月31日(水)	福島東稜高校(福島市)	台湾の文化等の話	福島東稜高校	1(1)
6	6月7日(水)	古殿公民館(古殿町)	フィリピンの料理指導と文化の話	古殿町公民館	1(1)
7	7月1日(土) 7月16日(日)	福島市民会館(福島市)	英語の指導	福島市国際交流協会	2(2)
8	8月25日(金)	古殿町仙石集会センター(古殿町)	台湾の料理指導と文化の話	仙石いきいきふれあいサロンの会	1(1)
9	9月12日(火)	—	書簡文の翻訳(スペイン語)	福島県議会事務局	1(1)
10	9月28日(木)	八幡屋(石川町)	台湾省南投懸鹿谷郷歓迎レセプションでの通訳(中国語)	玉川村日華友好協会	3(3)
合 計					14(11)

② 当協会主催事業への協力

○ 件数：8件（前年度同期 6件）

○ 活動人数：10名（うち外国出身者数10名）（前年度同期 11名(8名)）

	月 日	場 所	内 容	活動人数 (うち外国出身者数)
1	5月14日(日)	福島市街なか広場(福島市)	「Philipine Festa with neighbor country in Fukushima」での当協会ブースの運営補助	2(2)
2	5月27日(土)	当協会(福島市)	「グローバルコミュニティカフェ」での講師	1(1)
3	6月24日(土)	当協会(福島市)	「グローバルコミュニティカフェ」での講師	1(1)
4	7月15日(土)	当協会(福島市)	「グローバルコミュニティカフェ」での講師	1(1)
5	8月26日(土)	当協会(福島市)	「グローバルコミュニティカフェ」での講師	1(1)
6	9月16日(土)	当協会(福島市)	「グローバルコミュニティカフェ」での講師	1(1)
7	9月17日(日)	福島市シニアアクティブセンター(福島市)	「結・ゆい・フェスタ2017」での当協会ブースの運営補助	2(2)
8	9月23日(土)～24日(日)	JICA 二本松(二本松市)	「ふくしまグローバルセミナー2017」での講師	1(1)
合 計				10(10)

③ 外国の子どもの学校生活への適応支援

外国の子どもが学校生活に適応できるよう日本語又は母語による支援を行うサポーターを紹介した。

○ 件数：8件（前年度同期 20件）

○ 活動人数：9名（うち外国出身者数1名）（前年度同期 21名(5名)）

No	期 間 (延べ時間)	学 校	出身国	活動人数 (うち外国出身者数)
1	4月20日(木)～(継続中)	県北地方高等学校	セネガル (3名)	1(0)
2	4月28日(月)～(継続中)	県北地方小学校	中国	1(0)
3	5月24日(水)～(継続中)	県南地方小学校	フィリピン (2名)	2(1)
4	6月13日(火)～9月21日(木) (30時間)	県中地方中学校	中国	1(0)
5	6月29日(木)～(継続中)	県北地方中学校	中国	1(0)
6	7月4日(火)～(継続中)	県北地方小学校	中国	1(0)
7	8月30日(水)～(継続中)	県北地方小学校	中国	1(0)
8	8月31日(木)～(継続中)	県北地方小学校	中国	1(0)
合 計				9(1)

【外国の子ども支援人材養成講座】

市町村教育委員会等と協働して、日本語がわからない外国の子どもが学校生活に適應できるように日本語又は母語による支援を行う「外国の子ども支援人材」の養成講座を行った。

- 内容：「帰国・外国籍児童生等の早期適應のためのサポーター派遣等支援事業」の紹介及びサポーターの役割と指導上の留意点、教材等の紹介等
- 講師：日下部喜美子（当協会）

	日 時	場 所	協働団体	参加人数 (うち外国出身者数)
1	5月24日(水) 10:00~12:00	白河市立白河第一小学校(白河市)	白河市教育委員会	4(1)
2	7月2日(日) 10:00~11:30	相馬市生涯学習会館 (相馬市)	—	11(3)
3	8月3日(木) 10:00~12:00	当協会	—	8(0)
4	8月4日(金) 10:00~12:00	伊達市役所梁川分庁舎(伊達市)	伊達市教育委員会	8(0)
5	9月13日(水) 10:00~11:30	国見町観月台文化センター(国見町)	国見町教育委員会	7(0)
6	9月15日(金) 13:00~17:00	ほうらい子ども日本語教室福島駅西口教室(福島市)	(公財)いわき市国際交流協会、蓬莱日本語教室	6(1)
合 計				44(5)

(2) 多文化共生・国際交流ボランティア登録制度(ホストファミリーボランティア・語学ボランティア)

県民のボランティア活動への参加により、外国出身県民が暮らしやすい環境づくりと国際交流活動を促進するため、登録者を広く募集し、多様な主体からの依頼に応じる体制を整備した。

【登録】

- 人数：91名(うち外国出身者数32名)(前年度同期50名(16名))
- 出身国別内訳：日本59名、中国16名、韓国朝鮮3名、ブラジル2名、フィリピン2名、オーストラリア1名、カンボジア1名、メキシコ1名、ベトナム1名、タイ1名、スリランカ1名、エジプト1名、パキスタン1名、ネパール1名

○ 分野別内訳(複数登録あり ()は外国出身者の内数)

居住地	分野 ホストファミリー ボランティア	語学ボランティア					合計人数
		英語	中国語	韓国語	タガログ語	その他の言語	
県北 47(16)	12 (3)	28 (2)	6 (5)	5 (1)	1 (1)	15 (7)	67 (19)
県中 29(9)	8 (4)	18 (2)	10 (6)	1 (1)		6 (2)	43 (15)
県南 3(2)	2 (1)	1 (0)	2 (2)				5 (3)
会津 1(0)		1 (0)				1 (0)	2 (0)
いわき 3(0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)			1 (0)	5 (0)
相双 8(5)	3 (2)	2 (0)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	2 (1)	11 (7)
合計 91(32)	26 (10)	52 (4)	21 (15)	7 (3)	2 (2)	25 (10)	133 (44)

【コーディネート総数】(実績なし)

5 外国出身の子どもの学校生活への早期適応を支援する事業

(1) 帰国・外国籍児童生徒等の早期適応のためのサポーター派遣等支援事業

日本語がわからない外国の子どもの学校生活への適応に関わる心のケア、日本語指導などのサポーター活動について、サポーターの派遣又は紹介、児童生徒等の支援に関する相談対応、成果の検証等を行う「帰国・外国籍児童生徒等の早期適応のためのサポーター派遣等支援事業」を実施した。詳細は、P14～P15に記載のとおり。

【ふくしま外国の子どもサポートセンターの運営】

平成26年度に設置した「ふくしま外国の子どもサポートセンター」を引き続き運営し、外国出身の子どもの支援のための相談対応、情報提供、日本語テキスト等の教材の貸出し等を行った。

○ 相談件数：21件(前年度同期 15件)

【ふくしま外国の子ども支援団体連絡会の運営】

平成 26 年度に設置した同連絡会の事務局として、支援に関わる関係団体・関係者間で講演や支援ツールに関する情報提供を行うとともに、連絡会会員等を対象とした研修会を下記のとおり開催した。

- 情報提供回数：3 回（前年度同期 13 回）

【外国の子ども支援人材養成講座】

日本語がわからない外国の子どもが学校生活に適応できるよう日本語又は母語による支援を行う「外国の子ども支援人材」の養成講座を行った。詳細は、P16 に記載のとおり。

6 外国出身県民の災害対応を支援する事業

(1) 多文化共生・国際交流ボランティア登録制度（災害時外国出身県民等支援ボランティア）

被災地等において、外国出身県民等に対し、通訳・翻訳による情報収集、提供等を行う災害時外国出身県民等支援ボランティアの登録者を広く募集するとともに、研修会を実施した。

【登録者】

- 人数：67 名（うち外国出身者数 26 名）（前年度同期 36 名(15 名)）
- 内訳

出身国 居住地	日本	中国	フィリ ピン	ブラジ ル	韓国	その他	合計 人数
県北	23	4	1	2	1	4	35
県中	14	6			1	2	23
県南	1	1					2
会津							0
いわき	2						2
相双	1	1	1	0	1	1	5
合計	41	12	2	2	3	7	67

【災害時外国出身県民等支援ボランティア研修会】

災害時外国出身県民等支援ボランティア登録者等を対象に、基礎編及び実践編の研修会を実施した。

	日 時	場 所	内 容	講師 (敬称略)	参加者 数(うち 外国出身 者数)
基礎 編	7月30日(日) 13:00~16:00	当協会	テーマ「72時間以上を助け合える隣人になる」に沿った講演とワークショップ	村松紀子(公財)兵庫 県国際交流協会スペイン 語相談員、(一財)自 治体国際化協会国際化 推進アドバイザー)	27 (11)
実践 編	8月27日(日) 8:30~12:00	福島県消 防学校 (福島 市)	福島県総合防災訓練に参加した外国 出身者への通訳及 び会場内の掲示物 の翻訳	—	13 (3)

(2) 外国出身県民等に関する防災啓発事業

福島県総合防災訓練に外国出身県民とともに参加し、外国出身県民の防災に対する啓発や地域住民への災害時における外国出身者への配慮に関する啓発を図った。

また、ふくしま地域連携型日本語学習総合推進事業により、県内の日本語教室において「防災」をテーマとした日本語講座を実施した。

【防災訓練への参加】

	日 時 会 場	事業 (主催者)	内 容	参加人 数(うち 外国出身 者数)
1	8月27日(日) 8:30~12:00 福島県消防学 校(福島市)	福島県総合 防災訓練 (福島県 等)	[地域住民向け] ○やさしい日本語ワークショップの実施 ○広報展示コーナーへの出展 [外国出身県民向け] ○防災講座の実施 ○避難所入所受付の体験 ○起震車体験や煙体験 ○応急給食の試食体験 など [その他] ○住民避難訓練における広報車アナウ ンスの多言語化 ○会場内案内板の多言語化	15 (15)

【防災をテーマとした日本語講座の実施】

ふくしま地域連携型日本語学習総合推進事業の【取組 2 外国出身者コミュニティでの日本語講座】において、防災等をテーマにした日本語講座を実施した。

【再掲】

	日 時	場 所	協働団体	テーマ	日本語講師 (敬称略)	参加 者数 (うち外 国出身 者数)
1	8月27日(日) 10:00~15:30	福島県消防学校及 び当協会 (福島市)	蓬萊日本語教室に通う外国 出身者コ ミュニテ ィ	防災に役立つ日本語	[日本語講師] 吉田千鶴子(猪苗 代町国際交流協会 副会長)、谷明子 (もとみや日本語 教室副代表)	20 (11)

7 外国出身者コミュニティの活動を支援する事業

(1) 外国出身者コミュニティ活動支援事業

県内に潜在しているコミュニティの発掘を継続して行った。また、既存の外国出身者コミュニティに対しては、そのコミュニティが主催事業等を行う際の事業企画や関係機関との橋渡しなど事業実施に向けたサポートを行った。

また、ふくしま地域連携型日本語学習総合推進事業の【取組 2 外国出身者コミュニティでの日本語講座】を各コミュニティと協働して実施した。詳細は、P8~P9に記載のとおり。

基本方針 2 多様な主体※とともに国際交流・国際協力活動を推進します。

県、市町村、公益法人、NPO等様々な主体と密に情報共有を行い、ネットワークを構築します。

さらに、各主体と連携・協働して、様々な国際交流・国際協力活動を効果的に行います。

【数値目標】 多様な主体からの国際交流・国際協力活動に関わる相談件数※

(単位：件)

項目	平成 29 年度 目標	平成 29 年度 中間実績 (達成率)
相談件数	225	141 (63%)

※ 【数値目標】は、当協会第 5 期運営基本計画（平成 28 年度～平成 32 年度）に基づく。

【事業実績】

1 多様な主体が行う国際交流・国際協力活動を支援する事業

(1) 国際交流・国際協力活動への助成事業

福島県内に所在する非営利の民間団体が行う本県の国際交流・協力活動の進展に寄与する活動、国際交流活動を通じた本県の復興活動又は本県の復旧・復興の現状を外国語で国内外に発信する情報発信活動に関する助成事業を募集した。

○ 募集期間：4月1日～8月31日

○ 応募件数：5件

(2) 国際交流・国際協力活動に関する相談対応事業

多様な主体が行う国際交流・国際協力活動に関する相談に対応し、人の紹介、ノウハウの提供等を行った。

○ 相談件数：141件（前年度同期 129件）

○ 内訳

相談者 \ 相談内容	企画全般	人・団体紹介	協会事業	外国語	広報協力	イベント情報	国際化の現状	後援	資金調達	その他	合計件数
行政関係	2	9	6	5	2			1			25
国際交流・協力団体	5	6			5		5		1		22
教育機関	9	5	1		1				1		17
市町村国際交流協会	2	6	2	1	1						12
外国出身者コミュニティ	1										1
その他非営利団体	8	2			1	2		1			14
民間企業	4	7			1						12
報道機関		1	1							1	3
個人	7	1	5	7	1	6				8	35
合計	38	37	15	13	12	8	5	2	2	9	141

(3) 国際交流・国際協力活動に関する情報提供等支援事業

多様な主体が行う国際交流・国際協力活動に関する情報を収集し、県民への情報提供を行った。

【国際交流・国際協力活動に関する情報提供】

国際交流・国際協力活動に関する情報を収集し、SNSを通じて広く県民に対し発信した。

	登録者数	発信回数
メールマガジン	259名 (前年度同期 227名)	2回 (前年度同期 11回)
フェイスブック	(「いいね!」) 517名 (前年度同期 428名)	398件 (前年度同期 200件)
ツイッター	(フォロワー数) 42名 (前年度同期 34名)	417件 (前年度同期 210件)

【国際交流・協力団体ダイレクトリーの発行】

県内の国際交流団体・国際協力団体の活動状況を調査し、国際交流・協力活動に参加したい県民に対し、国際交流団体・国際協力団体の連絡先、目的、活動状況等の基本情報をホームページに掲載するための照会を行った。

○ 照会時期：8月

(4) 国際交流・国際協力活動を行う団体等に対する外部研修会への推薦

外部団体が行う研修会の参加について、関係団体のメンバーを推薦した。

主催団体名	研修名	期間	人数
全国市町村国際文化研修所	外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援	8月21日～25日(4泊5日)	2
文化庁	地域日本語教育コーディネーター研修	10月17日～18日、2月28日	1

2 多様な主体との多角的なネットワークを構築する事業

(1) ネットワークの強化及び会議の開催

多様な主体への訪問や主催事業への参加を通じて、当協会とのネットワークの強化を図った。

【フェスティバル等への出展】

	日時	場所	主催者	事業名	内容	来場者数
1	5月14日(日) 11:00～15:00	福島市街なか広場(福島市)	ハワクカマイ福島	Philipine Festa with neighbor country in Fukushima	○外国語で名前を書くワークショップ ○やさしいにほんごカードゲーム	800
2	9月17日(土) 10:00～15:00	福島市アクティブシニアセンター(福島市)	福島市国際交流協会	結・ゆい・フェスタ 2017	(同上)	1,500

【多様な主体が行う事業への出席等】

	日 時	場 所	主催者	内 容
1	4月23日(日) 10:30~13:30	福島市市民会館 (福島市)	福島市国際交流協 会	平成29年度福島市国際 交流協会総会
2	5月17日(水) 15:00~17:00	福島県自治会館 (福島市)	そうだんネット福 島	福島相談窓口業務連絡 会
3	5月21日(日) 13:30~16:00	相馬市情報交流セ ンター(相馬市)	南相馬市国際交流 協会	南相馬市国際交流協会 創立20周年記念式典
4	5月28日(日) 15:00~16:50	グランドパークホ テルエクセル福島 恵比寿(福島市)	ふくしま・ベトナム 友好協会	平成29年度総会
5	6月14日(水) 9:50~12:50	JICA二本松(二本 松市)	JICA二本松	平成29年度第1次隊青 年海外協力隊派遣前訓 練修了式・壮行会
6	7月4日(火) 15:30~17:00	郡山ビューホテル (郡山市)	福島県青年海外協 力隊を支援する会	平成29年度福島県青年 海外協力隊を支援する 会通常総会・懇親会
7	9月13日(水) 10:00~12:50	JICA二本松(二本 松市)	JICA二本松	平成29年度第2次隊青 年海外協力隊派遣前訓 練修了式・壮行会

【市町村国際交流協会等への訪問】

- 期 間：4月~9月
- 訪問先：福島市、いわき市、会津若松市、郡山市、白河市、喜多方市、南相馬市、
伊達市、大玉村、棚倉町、中島村の計11市町村国際交流協会
須賀川市、矢吹町の計1市1町国際交流担当部署
- 内 容：地域の状況把握、当協会事業への理解と協力依頼

基本方針3 グローバル社会で活躍できる人材を育成します。

次世代を担う若い世代や人材育成を行う指導者等を対象に、幅広い知識や能力を習得する機会を提供し、グローバル社会で活躍する国際性豊かな人材を育成します。

【数値目標】 県内のグローバル化を先導する人材の累積育成数

(単位：人)

項目	平成 29 年度 目標	平成 29 年度 中間実績 (達成率)
累積育成数	60	65 (108%)

※ 【数値目標】は、当協会第5期運営基本計画（平成28年度～平成32年度）に基づく。

【事業実績】

1 次世代を担う人材を育成する事業

(1) 国際理解出張講座（グローバル人材編）

若い世代に対し、環境や貧困など世界規模の課題や、様々な価値観を持つ人々とのコミュニケーション、異文化適応等について学ぶ機会を提供するため、県内の学校等に出向いて参加型の講座を実施した。

○ 講座名と実施回数

	講座名	実施回数
A	Let's Communicate !～外国人とのコミュニケーションのポイント～	1
B	Let's Talk About～ミスコミュニケーションから相互理解に向けて～	
C	Diversity in Canada～多文化の国 カナダ～	3
D	これってアリ？	5
E	世界がもし 100 人の村だったら	4
F	貿易ゲーム	1

	講座名	実施回数
G	新しい惑星の旅	1
H	シータちゃんの日	2
I	のぞいてみようイスラム文化	
J	ホームステイおもしろ体験	2
K	魚獲りゲーム	1
L	じゃがいも君と話そう	
M	その他（依頼団体の講座のねらいに応じて）	1

合計 21 回(前年度同期 16 回)

○ 内訳

	月 日	場 所	事業名 (主催者)	対象	講座	講師(敬称略) (所 属)	参加人数
1	5月24日(水) 13:50～15:00	福島県立安積黎明高等学校 (郡山市)	総合的な学習の時間(同高校)	高校生	C	大屋直美 (当協会)	320
2	5月30日(火) 13:00～14:30	福島大学(福島市)	日本語教育演習(同大学)	大学生	M	幕田順子 (当協会)	37
3	6月3日(土) 10:00～11:30	福島市西学習センター(福島市)	小学生の国際理解を深める学習(同センター)	小学生	C	大屋直美	14
4	6月7日(水) 10:35～11:50	須賀川市立第二小学校(須賀川市)	国際理解講座(須賀川市)	小学生	D	日下部喜美子 (当協会)	67
5	6月20日(火) 10:30～12:00	須賀川市立小塩江小学校(須賀川市)	国際理解講座(須賀川市)	小学生	K	菊地恵美子 (国際交流の会・かるみあ)	21
6	6月28日(水) 10:30～12:00	本宮市立岩根小学校(本宮市)	本宮市小中学校国際理解講演会(本宮市)	小学生	E	劉芳 (ふくしまユースグローバルカレッジ卒業生)	63

7	6月28日(水) 13:55~15:05	本宮市立五百川小学校(本宮市)	本宮市小中学校国際理解講演会(本宮市)	小学生	E	劉芳	39
8	7月1日(土) 13:30~15:00	飯舘村立飯舘中学高仮設校舎(福島市)	飯舘村未来への翼カナダ研修(飯舘村教育委員会事務局生涯学習課)	中学生	C	大屋直美	14
9	7月13日(木) 10:30~12:00	本宮第一中学校(本宮市)	本宮市小中学校国際理解講演会(本宮市)	中学生	D	劉芳	127
10	7月27日(木) 10:00~11:00	伊達市立富成小学校(伊達市)	国際理解・親善(伊達地区青少年赤十字指導者協議会)	小・中学生	D	竹田朋彦(福島県国際理解教育研究会)	16
11	7月29日(土) 9:30~11:00	小野町多目的研修集会施設(小野町)	おやこ体験くらぶ(同公民館)	小学生等	J	竹田朋彦	27
12	8月3日(木) 10:00~11:30	日本赤十字社福島県支部(福島市)	リーダーシップ・トレーニング・センター(福島県県北地区高等学校青少年赤十字指導者協議会)	高校生	H	菊地恵美子	50
13	8月31日(木) 10:30~12:00	本宮市立本宮まゆみ小学校(本宮市)	本宮市小中学校国際理解講演会(本宮市)	小学生	J	菊地恵美子	48
14	9月7日(木) 13:30~15:30	福島市立西信中学校(福島市)	国際理解講座(同校)	中学生	A	大屋直美	36
15	9月7日(木) 13:30~15:30	福島市立西信中学校(福島市)	国際理解講座(同校)	中学生	F	劉芳	39
16	9月7日(木) 13:30~15:30	福島市立西信中学校(福島市)	国際理解講座(同校)	中学生	G	幕田順子	38
17	9月7日(木) 13:30~15:30	福島市立西信中学校(福島市)	国際理解講座(同校)	中学生	H	日下部喜美子	38

18	9月10日(日) 11:00~12:00	二本松市立岳下小学校(二本松市)	国際理解講座 (二本松市立岳下小学校PTA 教養委員会)	小学生	D	吾妻久 (福島県立郡山高等学校)	330
19	9月21日(日) 10:30~12:00	中島村立滑津小学校(中島村)	国際理解講座 (中島村国際交流協会)	小学生	E	菊地恵美子	33
20	9月22日(金) 10:15~11:50	本宮市立和田小学校(本宮市)	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	小学生	E	幕田順子	26
21	9月22日(金) 13:30~14:45	本宮市立糠沢小学校(本宮市)	本宮市小中学校 国際理解講演会 (本宮市)	小学生	D	幕田順子	30
合 計							1,413

(前年度同期 1,087名)

(2) ふくしまグローバルセミナー 2017

福島県国際理解教育ネットワーク(構成団体:福島県、福島県教育委員会、JICA 二本松、当協会)の主催により、県民を対象として、異文化理解や国際協力、多文化共生等について考えるため、外国出身者による母国紹介や国際協力現場レポートなど幅広い内容の講座を実施した。

- 日 時: 9月23日(土) 10:00~24日(日) 11:50
- 場 所: JICA二本松(二本松市)
- 参加者: 高校生以上一般 143名(前年度 138名)
- 全体講師: 田中浩平氏(青年海外協力隊ネパール会会長)
- 内 容: 全体会、昼食/夕食交流会、セッション(「貿易ゲーム~世界貿易を疑似体験! ~」他17講座)、グロセミカフェ、自主セッション(「社会人バックパッカー、グアテマラへ旅立つ」他6講座)

(3) 次世代の海外研修への助成事業

原則として39歳以下の大学生や社会人を対象として、国際社会に貢献し世界をリードする幅広い視野や国際感覚を持つグローバル人材を育成するため、非営利の国際交流団体等が主催する海外研修プログラムに参加する際の渡航経費の一部を助成する助成活動を募集した。

- 募集期間: 4月1日~8月31日
- 応募件数: 3件

2 県内のグローバル化を先導する人材を育成する事業

(1) ふくしまグローバル人材育成指導者セミナー 2017

若い世代の指導、研修企画等に携わる者を対象としたグローバル人材育成指導者のための1泊2日のセミナーをJICA二本松との共催で実施した。

- 日 時：6月17日（土）10：00～18日（日）15：00
- 場 所：JICA二本松（二本松市）
- 参加者：国際交流団体、教員等 24名（前年度 41名）
- テーマ：アクティブラーニング×異文化間コミュニケーション
- 内 容：講演「グローバル人材とアクティブラーニング」

講師：田中治彦氏（上智大学総合人間科学部教育学科教授）

教材体験①「異文化間コミュニケーション～動機づけ」

教材体験②「異文化間コミュニケーション～実践」

講師：川口立喜氏（会津大学グローバル推進本部国際戦略室准教授）

実践報告

報告者：吾妻久氏（福島県立郡山高校）、石井伸弥氏（福島県立安達高校）

教材体験③「サッカーボールづくり」

講師：永井涼（JICA二本松スタッフ）

演習①「教材体験①②③の振り返りと学習プログラムの発表」

演習②「学習プログラムの発表と2日間の振り返り」

講師：木下理仁氏（かながわ開発教育センター事務局長）

基本方針 4 海外での風評の払拭に向けて、福島現状を正確に伝えます。

特に海外で根強い風評を払拭するため、あらゆる機会をとらえて正確な情報を継続して発信するとともに、海外からの視察等を積極的に受け入れます。

【数値目標】 風評払拭に向けた多言語による情報発信回数

(単位：回)

項目	平成 29 年度 目標	平成 29 年度 中間実績 (達成率)
情報発信回数	600	371 (62%)

※ 【数値目標】は、当協会第 5 期運営基本計画（平成 28 年度～平成 32 年度）に基づく。

【事業実績】

1 海外での風評払拭に向けて本県の現状を多言語で発信する事業

(1) 多言語による福島現状の発信事業

震災復興に向けた取組や県民の声などの本県の現状を、6つの言語（日本語、英語、中国語、韓国語、タガログ語、ポルトガル語）で WEB 発行し、広く世界に発信した。また、3つの言語（日本語、英語、中国語）でニューズレター（紙媒体）を発行し、県内外の関係機関（者）に情報を発信した。

【多言語による情報発信】 【再掲】

国内外への本県の現状の正確な発信及び外国出身県民の本県での暮らしのサポートのため、当協会ホームページやフェイスブック、ツイッターの 3つの媒体を活用し、地域のイベント情報や身近な生活情報を提供した。

- 情報件数：87 件(前年度同期 41 回)
- 多言語発信回数：371 回（前年度同期 149 回）
- 言語別内訳：英語（80）、中国語（78）、韓国語（73）、タガログ語（70）、ポルトガル語（70）

【「Fukushima Now」の発行】

震災復興に向けた取組や本県に暮らす外国出身県民の声などの本県の現状を掲載したニューズレターを発行した。

- 発行月：8月
- 発行部数：日本語(1,000部)、中国語(1,000部)、英語(1,000部)
- 仕様：A4判2ページ、両面フルカラー
- 内容：本県の風景写真、本県に暮らす外国出身者からのコメント等
- 配付先：賛助会員、県内公共施設、市町村国際交流協会、民間団体等

2 海外からの視察に対応する事業

(1) 海外からの視察コーディネート事業

国内外の多様な主体が主催する海外からの本県の視察交流について、コーディネートを行うための情報収集を行った。

V その他

1 関係機関への講師等派遣

関係機関が主催する事業に対し、講師として当協会職員を派遣した。

	日時	主催者	事業名 (場所)	職員名
1	6月27日(火) 16:00～16:30	福島地区外国人連絡 フォーラム	福島地区外国人連絡フォー ラム定期総会(福島警察署)	七海未紗
2	7月26日(水) 13:30～15:00	郡山市	外国人住民対応向上セミナ ー(郡山市総合福祉センタ ー)	幕田順子